

カーディフ生命

2015年度第1四半期業績のご報告

2015年8月13日
カーディフ生命保険会社

カーディフ生命保険会社(正式名称:カーディフ・アシュアランス・ヴィ、日本における代表者:久米保則、所在地:東京都渋谷区)は、2015年度第1四半期(2015年4月1日~2015年6月30日)の業績を発表しました。

業績ハイライト

主要業績と収支の状況につきましては、以下のとおりです。

(単位:億円)

		2014年度末	2015年度 第1四半期会計期間末
保有契約高	個人保険	4	4
	個人年金保険	39	10
	団体保険	145,876	149,248
年換算保険料	保有契約	6	4
総資産		663	597
ソルベンシー・マージン比率		628.4%	613.5%

(単位:百万円)

		2014年度 第1四半期累計期間	2015年度 第1四半期累計期間
保険料等収入		10,603	11,782
経常利益		4,076	3,851
四半期純利益		1,459	936
基礎利益		4,316	3,977

カーディフ生命保険会社(カーディフ・アシュアランス・ヴィ)について

カーディフ生命は、フランスを本拠とする世界有数の金融グループ BNP パリバの保険事業を担う BNP パリバ・カーディフの日本拠点として、2000年4月に設立されました。以来、主に銀行をパートナーとして、金融機関の商品と組み合わせることで新たな価値をつくりだす「バンカシュアランス」というビジネスモデルで事業を展開しています。特に、住宅ローン返済中にガンと診断された場合、保険金によってローン返済を支援する「ガン保障特約付団体信用生命保険」を日本で初めて開発するなど、団体信用生命保険を主力商品としています。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

カーディフ生命保険会社 お客様相談室 TEL: 03-6415-8275

受付時間: 9:00~18:00(土日、祝日、年末年始を除く)



BNP PARIBAS
CARDIF

The insurer
for a changing
world



2015年8月13日
カーディフ生命保険会社

2015年度第1四半期業績報告

2015年度第1四半期(2015年4月1日～2015年6月30日)の業績をお知らせいたします。

目次

1. 主要業績 1 頁
2. 資産運用の実績 (一般勘定) 2 頁
3. 四半期貸借対照表 4 頁
4. 四半期損益計算書 5 頁
5. 経常利益等の明細 (基礎利益) 7 頁
6. ソルベンシー・マージン比率 8 頁
7. 特別勘定の状況 9 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況 9 頁
(参考)証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況 9 頁

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2014年度末		2015年度 第1四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
			前年度末比		前年度末比	
個人保険	5	4	5	102.2	4	104.7
個人年金保険	0	39	0	29.5	10	27.2
団体保険	—	145,876	—	—	149,248	102.3
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです(ただし個人変額年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額を計上しています)。

・新契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2014年度 第1四半期累計期間				2015年度 第1四半期累計期間				
	件数	金額		件数	金額		件数	金額	
		新契約	転換による純増加		前年同期比	前年同期比		新契約	転換による純増加
個人保険	0	—	—	0	144.0	0	—	0	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)1. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です(ただし個人変額年金保険については、初回保険料相当額を計上しています)。

2. 団体保険の新契約高は、新契約として計上された月の単月の新契約高を表します。

新たに当社の団体保険契約の被保険者となった方の人数・金額の推移は、以下のとおりです。

(参考)新規の被保険者数・金額

(単位:千件、億円)

	2014年度 第1四半期累計期間		2015年度 第1四半期累計期間	
	件数	金額	件数	金額
団体保険	30	5,679	29	5,853

(注) 件数は被保険者数を表します。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位:百万円、%)

区 分	2014年度末	2015年度 第1四半期 会計期間末	前年度末比
個人保険	340	338	99.4
個人年金保険	292	83	28.7
合計	632	422	66.7
うち医療保障・ 生前給付保障等	340	338	99.4

・新契約

(単位:百万円、%)

区 分	2014年度	2015年度	前年同期比
	第1四半期累計期間	第1四半期累計期間	
個人保険	2	3	175.8
個人年金保険	—	—	—
合計	2	3	175.8
うち医療保障・生前給付保障等	2	3	175.8

(注)1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	2014年度末		2015年度 第1四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	3,516	5.6	3,366	5.7
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	52,948	85.0	50,080	85.3
公社債	35,457	56.9	34,893	59.4
株 式	—	—	—	—
外国証券	12,488	20.0	12,983	22.1
公社債	12,488	20.0	12,983	22.1
株式等	—	—	—	—
その他の証券	5,003	8.0	2,203	3.8
貸付金	—	—	—	—
不動産	48	0.1	47	0.1
繰延税金資産	4,167	6.7	4,335	7.4
その他	1,614	2.6	891	1.5
貸倒引当金	—	—	—	—
合計	62,296	100.0	58,721	100.0
うち外貨建資産	—	—	—	—

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	2014年度末					2015年度 第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	52,404	52,948	544	572	27	49,586	50,080	494	531	37
公社債	34,971	35,457	485	506	20	34,453	34,893	439	472	32
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	12,429	12,488	58	65	7	12,929	12,983	54	59	4
公社債	12,429	12,488	58	65	7	12,929	12,983	54	59	4
株式等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	5,003	5,003	—	—	—	2,203	2,203	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	52,404	52,948	544	572	27	49,586	50,080	494	531	37
公社債	34,971	35,457	485	506	20	34,453	34,893	439	472	32
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	12,429	12,488	58	65	7	12,929	12,983	54	59	4
公社債	12,429	12,488	58	65	7	12,929	12,983	54	59	4
株式等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	5,003	5,003	—	—	—	2,203	2,203	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は保有しておりません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	2014年度末 要約貸借対照表 (2015年3月31日現在)	2015年度 第1四半期会計期間末 (2015年6月30日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		3,562	3,053
コールローン		3	384
有価証券		55,548	51,000
(うち国債)		(33,690)	(33,127)
(うち社債)		(1,766)	(1,765)
(うち外国証券)		(12,488)	(12,983)
(うちその他の証券)		(7,602)	(3,123)
有形固定資産		65	69
無形固定資産		233	246
再保険貸		523	311
その他資産		2,199	312
繰延税金資産		4,167	4,335
資産の部合計		66,302	59,713
(負債の部)			
保険契約準備金		35,617	32,081
支払備金		5,318	5,979
責任準備金		18,342	15,483
契約者配当準備金		11,956	10,618
代理店借		21	19
再保険借		536	320
その他負債		1,228	1,554
未払法人税等		506	1,059
資産除去債務		9	9
その他の負債		712	485
退職給付引当金		446	459
価格変動準備金		59	69
本支店勘定		5	2
負債の部合計		37,915	34,507
(純資産の部)			
持込資本金		23,243	23,243
剰余金		4,756	1,610
繰越利益剰余金		4,756	1,610
持込資本金等合計		27,999	24,853
その他有価証券評価差額金		387	351
評価・換算差額等合計		387	351
純資産の部合計		28,386	25,205
負債及び純資産の部合計		66,302	59,713

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	2014年度 第1四半期累計期間 〔2014年4月1日から 2014年6月30日まで〕	2015年度 第1四半期累計期間 〔2015年4月1日から 2015年6月30日まで〕
		金額	金額
経常収益		10,776	14,799
保険料等収入		10,603	11,782
(うち保険料)		(10,282)	(11,470)
資産運用収益		169	158
(うち利息及び配当金等収入)		(66)	(61)
(うち有価証券売却益)		(14)	(1)
(うち特別勘定資産運用益)		(88)	(95)
その他経常収益		2	2,858
経常費用		6,699	10,948
保険金等支払金		4,787	9,157
(うち保険金)		(1,850)	(2,495)
(うち年金)		(16)	(17)
(うち給付金)		(2,496)	(3,123)
(うち解約返戻金)		(18)	(3,093)
(うちその他返戻金)		(0)	(0)
責任準備金等繰入額		862	660
支払準備金繰入額		426	660
責任準備金繰入額		436	—
資産運用費用		12	14
(うち支払利息)		(0)	(—)
(うち有価証券売却損)		(—)	(0)
事業費		978	1,051
その他経常費用		58	62
経常利益		4,076	3,851
特別利益		—	—
特別損失		8	9
固定資産等処分損		0	—
価格変動準備金繰入額		8	9
契約者配当準備金繰入額		1,962	2,482
税引前四半期純利益		2,105	1,359
法人税及び住民税		789	575
法人税等調整額		△ 143	△ 153
法人税等合計		645	422
四半期純利益		1,459	936

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

2015年度第1四半期会計期間末

1. 簡便的な会計処理	
繰延税金資産の回収可能性の判断については、経営環境等に著しい変化がないと認められるため、前年度末において使用した将来の業績予測の結果を用いております。	
2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。	
イ. 当期首現在高	11,956百万円
ロ. 当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	3,820百万円
ハ. 利息による増加等	－円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	2,482百万円
ホ. 当第1四半期会計期間末現在高	10,618百万円
3. 2015年5月に剰余金4,083百万円の本社送金を行っております。	
4. 金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。	

(四半期損益計算書関係)

2015年度第1四半期累計期間

1. 金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	2014年度 第1四半期累計期間	2015年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	4,316	3,977
キャピタル収益	14	1
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	14	1
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	—	0
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	—	0
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	14	1
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	4,331	3,978
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	255	126
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	255	126
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 255	△ 126
経常利益 A + B + C	4,076	3,851

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	2014年度末	2015年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	36,736	36,706
供託金等	200	200
価格変動準備金	59	69
危険準備金	11,661	11,788
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	489	445
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	135	131
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び 負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
持込資本金等	23,916	23,832
控除項目	—	—
その他	273	238
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	11,691	11,965
保険リスク相当額 R_1	8,438	8,641
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	2,928	3,006
予定利率リスク相当額 R_2	0	0
最低保証リスク相当額 R_7	—	—
資産運用リスク相当額 R_3	1,275	1,188
経営管理リスク相当額 R_4	252	256
ソルベンシー・マージン比率		
$\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	628.4%	613.5%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第161条、第162条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
 2. 供託金等は、保険業法第190条にて定めのある供託金に代わる銀行保証契約の契約金額を記載しています。
 3. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:億円)

区 分	2014年度末		2015年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険	—	—	—	—
個人変額年金保険	40	—	9	—
団体年金保険	—	—	—	—
特別勘定計	40	—	9	—

(2) 個人変額年金保険(特別勘定)の保有契約高

(単位:千件、億円)

区 分	2014年度末		2015年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	0	38	0	9

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

(参考) 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

該当ありません。

以上